

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	経済学研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 研究科博士課程前期課程開講科目の優秀で意欲ある学部生のへの開放と研究科への進学数の増加をめざす。また、高度専門職に就く博士課程前期課程修了者数の増加をめざす。
2. 休暇中の集中講義を充実し、国内外から気鋭の外部講師招聘により研究科の講義・演習内容の向上を図る。
3. 留学生向けの授業科目を充実させる。
4. 英語による授業科目を増やす。
5. 大学院生による授業評価の実施とその結果を公表する。

○指標

1. 高度専門職（民間企業調査管理部門、公務員専門職、税理士等）に就く博士前期課程修了者数。
2. 学外研究者講師による集中講義開講数と履修者数。
3. 外国人留学生受講対象科目開講数。
4. 英語による授業科目開講数。
5. 大学院学生による授業評価の実施回数と回答者数。